

避難時の心得

避難時は慌てずに、十分注意して避難しましょう。

正確な情報収集と自主的避難を

テレビ・ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



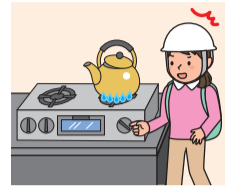
非常持ち出し品の事前準備を

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。



避難の前に

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消しましょう。また、親戚や知人に避難する旨を連絡しておきましょう。



動きやすい格好、2人以上での避難を

避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。



お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子供、病気の人などは、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。



車での避難は避けて

車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。



水深が50cm以上なら歩くことは危険

水深がひざまで来ると歩くことが困難になります。水深が浅くても流れに勢いがある場合にはむやみに歩き回るのは危険です。



浸水箇所には注意して避難を

浸水箇所があった場合には長い棒を杖代わりにして、水路や側溝などが無いかな確認しながら、十分に注意して避難しましょう。



万が一、逃げ遅れたときには

万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の2階以上に逃げましょう。



非常時持ち出し品リスト

急いで避難しなければならない場合に備えて、非常持ち出し品を常備しておきましょう。取り出しやすい場所に置き、使用期限、消費期限も確認しましょう。

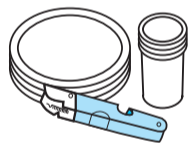
免許証、健康保険証、印鑑、預貯金通帳



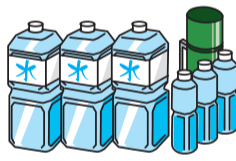
救急医療品



缶切り、栓抜き、紙製食器



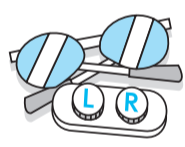
3日分の水



上着、下着などの衣類



予備のメガネ、コンタクトレンズ



3日分の食料



非常持ち出し袋



卓上コンロ、マッチ、ろうそく、ライター



懐中電灯、電池



タオル、手袋、ポリ袋、ロープ



メモ帳、筆記用具



現金、テレホンカード



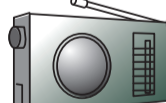
ティッシュ、生理用品



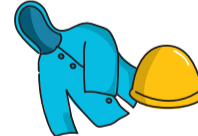
洗面用具、シャンプー



携帯電話、携帯ラジオ、戸別受信機



合羽、ヘルメット



紙おむつ、乳幼児に必要な物



指定避難所

	名称	住所		名称	住所
1	南崎認定こども園	大瀬7	5	南上小学校	下小野640
2	南伊豆東中学校	湊1721	6	旧三浜小学校	子浦1472
3	南伊豆東小学校	湊243	7	三坂地区防災センター	入間69-2
4	南中小学校	上賀茂80			